

## 大玉トマト品種特性表

品 種	項 目	最 適 作 型	葉 の 大 小	草 勢	節 間 長	早 生 性	果 形	果 重 (g)	硬 さ	耐 病 性										
										(B) 青枯病	(N) ネマトダ	(J13) 根腐萎凋病	(F1) 萎凋病	(F2) 萎凋病	(V) 半身萎凋病	ToMV	(Cf) 葉かび病	(GL) 斑点病	(TY) 黄化葉巻病	
王様トマト	麗妃	抑制促成	やや小	中	中	早	豊円腰高	240	極硬		□	○	○	○	○	○	○	○	○	△
王様トマト	麗旬	抑制促成	やや小	中	中	早	豊円腰高	230	極硬		□	○	○	○	○	○	○	○	○	△
王様トマト	ハウスパルト	促成半促成	やや小	中	中	極早	豊円	240	硬		□	○	○		○	○	○	○		
王様トマト	麗容	促成半促成	中	やや強	短	早	豊円腰高	240	硬		□		○	○	○	○	○	○		
王様トマト	ごほうび	促成半促成	小	やや強	やや長	中	豊円腰高	240	硬		□	○	○	○	○	○	○	○		
王様トマト	麗月	夏秋抑制	やや小	中	短	早	豊円	210	極硬		□	○	○	○	○	○	○	○		
王様トマト	麗夏	夏秋	やや大	強	短	早	豊円	220	極硬		□		○	○	○	○	○	○		
王様トマト	パルト	夏秋	小	中	極短	早	豊円腰高	200	硬		□		○	○	○	○	○	○		
りんか409		夏秋抑制	小	中	極短	早	豊円腰高	240	硬		□		○	○	○	○	○	○		
一代交配	ルネッサンス	促成半促成	小	やや弱	短	中	豊円	150	中			○	○			○		○		
サンロード		夏秋半促成	やや大	極強	短	中	豊円	240	中	△	□	○	○		△	○	△	○		
王様トマト	マイロック	促成半促成	やや小	中	短	極早	豊円腰高	220	硬	△	□		○	○	○	○	○	○		
ずいえい	瑞栄	夏秋抑制	中	中	短	早	豊円腰高	200	中	△	□		○		○	○		○		

□:耐虫性 ○:抵抗性 △:耐病性

## トマト栽培型と適応品種

基本栽培型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	適応品種 (太字は最適品種、細字は適品種)
長 期													丸 玉: <b>麗妃</b> 、麗旬、麗容、ごほうび、 マイロック、ルネッサンス、サンロード
ハウス促成													丸 玉: <b>麗妃</b> 、ハウスパルト、麗旬、ごほうび、麗容、 ルネッサンス、マイロック、サンロード
ハウス半促成													丸 玉: <b>麗妃</b> 、麗旬、ごほうび、麗容、ルネッサンス、 マイロック、ハウスパルト、パルト、りんか409、 サンロード
パイプハウス トンネル													丸 玉: <b>麗月</b> 、パルト、麗夏、マイロック、りんか409、 サンロード、麗容、瑞栄、ルネッサンス
早熟(雨よけを含む)													丸 玉: <b>麗月</b> 、パルト、麗夏、マイロック、りんか409、 サンロード、麗容、瑞栄、ルネッサンス
高 冷 地 冷 涼 地 抑 制 (雨よけを含む)													丸 玉: <b>麗月</b> 、パルト、りんか409、麗夏、サンロード、麗容、 マイロック、瑞栄、ルネッサンス
ハウス抑制													丸 玉: <b>麗妃</b> 、麗月、麗旬、りんか409、マイロック、瑞栄、 麗容、サンロード

## トマト葉かび病抵抗性品種

サカタ交配

トマトの種類	品種名	遺伝子	耐病性程度
大玉	麗妃	Cf 9	◎
大玉	麗月	Cf 9	◎
大玉	ハウスパルト	Cf 9	○
大玉	麗旬	Cf 9	◎
大玉	麗夏	Cf 9	○
大玉	パルト	Cf 9	○
大玉	麗容	Cf 9	◎
大玉	ごほうび	Cf 9	◎
大玉	りんか409	Cf 9	○
大玉	マイロック	Cf 9	○
中玉	シンディースイート®	Cf 4	△
中玉	シンディーオレンジ	Cf 9	◎
ミニ丸玉	キャロルスター	Cf 9	○
ミニ丸玉	キャロルパッション	Cf 9	○
ミニ丸玉	キャロル10	Cf 9	○
ミニ長玉	アイコ	Cf 9	○
ミニ長玉	イエローアイコ	Cf 9	○

耐病性程度は、△…中、○…強、◎…極強

まめ知識

## トマト葉かび病

### ●葉かび病とは？

かびによって主に葉に発生する病気で、20～25度が発病適温、湿度95%以上の多湿を好みます。初めは葉の表側に淡黄色の病斑が表れ、やがて葉の裏側に灰白色のかびが発生します。かびは古くなると茶褐色に変色し、葉枯れを起こします。症状がひどくなると、着果不良や果実の肥大不足、糖度低下を引き起こします。葉かび病菌は、ハウスのガラスやビニール、支柱などの表面に付着して生き残るので注意が必要です。

### ●葉かび病抵抗性品種を上手に使いこなすコツ

トマト生産圃場内においては、色々なレースの葉かび病菌が混在していると言えます。よって、遺伝子Cf-9を打破するレースが圃場で出たとしても、その他のレースには抵抗性があるため、Cf-9保有の品種はまだ有効であると考えられています（数年後はわかりません）。しかし、近年葉かび病抵抗性品種の導入が進んだことによる農薬散布減少により、トマトすすかび病、うどんこ病などの病害発生が増えていること、また抵抗性も将来的には打破される恐れがあることから、多湿を避け、健全な植物体をつくるとともに、予防薬中心の薬剤散布を含めた総合防除を心がけてください。